

# 働き方改革アクションプラン

会社名	日本テクノ株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
-----	-----------	------	----------------

## ①長時間労働の是正（KPI）

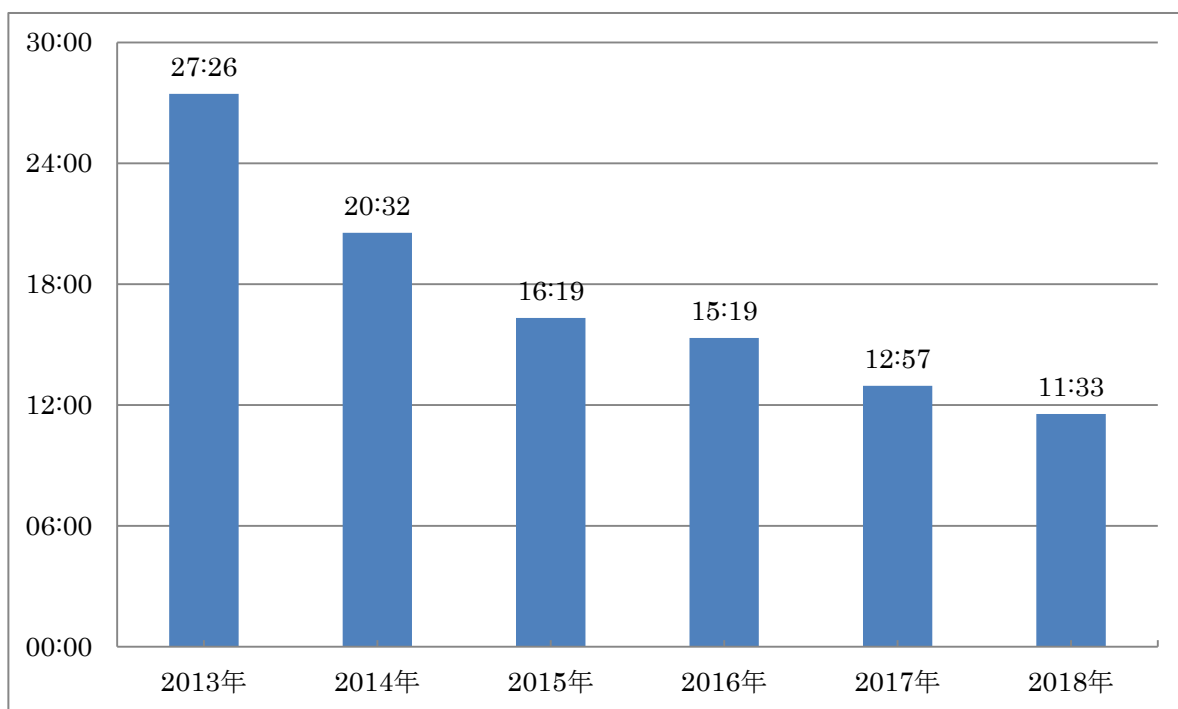
- 36協定の限度時間（月45時間もしくは年360時間）を超える従業員を**全従業員の1%以下**とします。
- 月間の平均残業時間 **15時間以内を継続**します。
- 管理部門事務職と営業職の深夜残業（22時から翌5時までの残業）を**前年よりも減らします**。
- 単月の残業時間60時間超過者を**ゼロ**とします。

## ① 時間労働の是正（行動計画）

### ➤ 残業時間削減の行動計画

- 長時間労働を行っている従業員と面談を行いフォローします。
- 残業時間に職場巡回をして、残業の実態をモニタリングしています。
- 業務の必要と不要を洗い出して、業務量を削減します。
- 月の最終週を除く毎週水曜日に実施しているノー残業デーを啓発しています。
- 残業時間の会議や会議室予約を原則禁止とするよう努めます。
- 管理監督者が率先して、定時以降に早急に退勤するよう努めます。

### 【2013年から2018年の平均残業時間（実績）】



# 働き方改革アクションプラン

会社名	日本テクノ株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
-----	-----------	------	----------------

## ② 年休の取得促進（KPI）

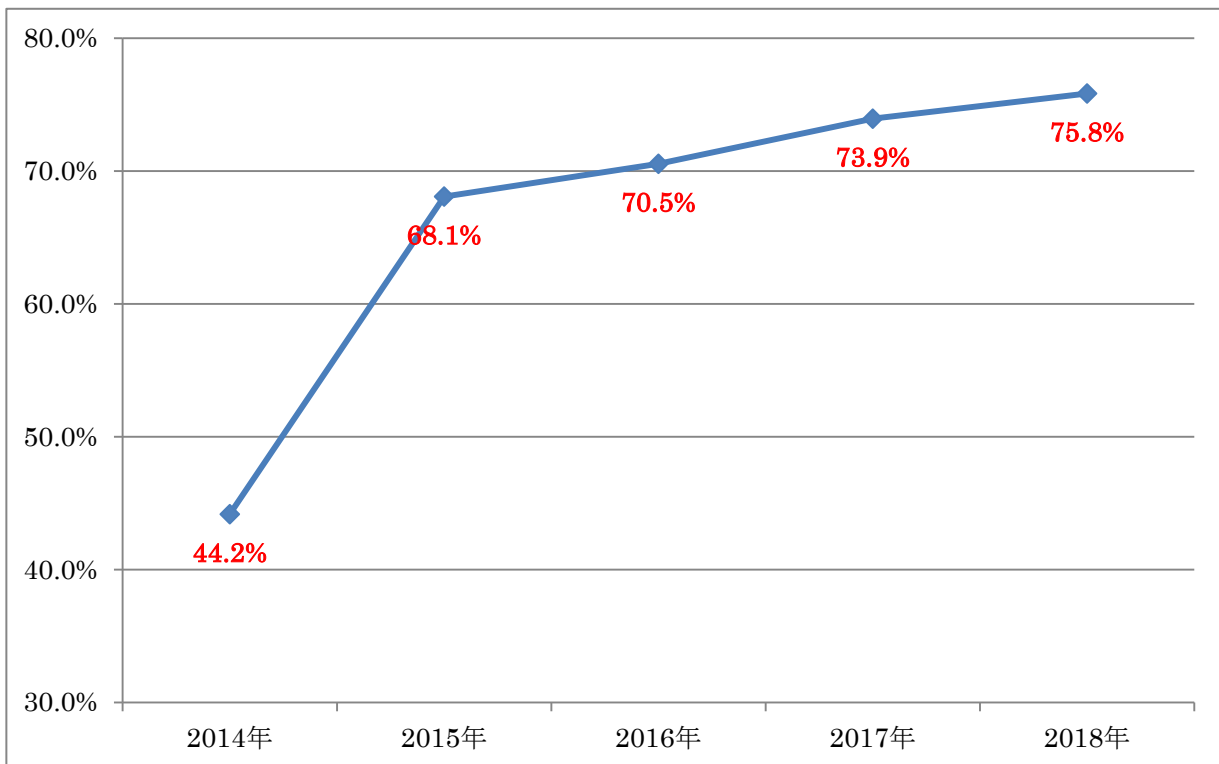
1. 年休取得率を **80%以上**とします。
2. **年次有給休暇の計画的付与制度**を引き続き実施します。

## ② 年休の取得促進（行動計画）

### ➤ 年休取得促進のための行動計画

- (1) 年休を5日以上取得していない従業員に対して、アラートメールおよび電話をして取得推進します。
- (2) 管理監督者が率先して年休を取得することにより、年休を取得しやすい雰囲気づくりをします。
- (3) 年次有給休暇の計画的付与制度を促すために、「計画有給管理表」の導入を検討します。
- (4) 従業員が年休取得日数を確認しやすいように管理体制を整えます。

### 【2014年から2018年の年休取得率（実績）】



# 働き方改革アクションプラン

会社名	日本テクノ株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
-----	-----------	------	----------------

## ③ 柔軟な働き方の促進（KPI）

1. プレミアムフライデー取得者数**毎月10%以上**を目指します。
2. **時差出勤（時差 Biz 含む）**の導入を目指します。
3. 実施中の**テレワーク制度**に引き続き注力していきます。
4. **女性従業員の業務支援をおこない、育休後の職場復帰率を100%**とします。
5. **パート従業員（GIFT キャディ）を124人以上採用**するよう努めます。

## ③ 柔軟な働き方の促進（行動計画）

### ➤ 多様な働き方の促進の行動計画

- (1) プレミアムフライデー対象日やプレミアムフライデー関連の買い物、外食、旅行、イベント情報をメール配信して啓発を行っています。
- (2) 2019年1月から営業職の従業員に対して、毎週水曜日に直行直帰型のテレワーク制度（HOT WEDNESDAY1.2）を実施しています。HOT WEDNESDAY1.2により業務時間を柔軟にして、就業しやすい体制を整えています。今後、柔軟な働き方を促進するために、引き続き力を注いで取り組みます。
- (3) 2020年に開催される東京オリンピックを契機として、恒常的な通勤混雑を解消する社会貢献ため、時差出勤（時差 Biz 含む）の導入を検討しています。

### ➤ 女性が活躍できる労働環境の整備についての行動計画

- (4) 産休育休を取得している従業員に対して、十分にコミュニケーションを取り、子育てをしながら長期間就業できるフォロー体制を構築します。
- (5) パート従業員（GIFT キャディ）の採用を促進して、子供をもつ主婦・主夫の活躍の場を提供しています。GIFT キャディは時給制のパート従業員で、所定の勤務時間を定めていません。主な業務は、「営業アシスト」としての顧客訪問です。また、訪問アポイントや顧客要望をレポートとしてまとめる業務は自宅でも可能としており、テレワーク制度を適用しています。自宅ですべての仕事ができるということで、時間と場所に拘束されず、自分のライフスタイルに合わせて柔軟な働き方ができるため、GIFT キャディからはたくさんの好評をいただいています。

## 働き方改革アクションプラン



育児の合間に仕事をする GIFT キャディ。

お客様を訪問し、電力ピークについて新しい対策をコンサルティングする GIFT キャディの様子。